

第 24 期定時会員総会議事録 一速報一

2019 年 11 月 24 日(日) 15 時 48 分 ブリックアンドウッドクラブレストラン棟

出席理事：田井、木内、生木、井上、草深、小宮山、坂、高橋、竹井、櫛本、野村、檜垣、宮田、
小倉、細田(監事) 以上 13 名

欠席理事：小賀坂、佐野、策畑、志村、寺島、橋本、村岡

議長： 田井理事長

1. 定足数の確認(田井議長)

議決権を有する会員数 570 に対し、本定時会員総会出席者数は 225 通の委任状を含め 255 である。定款 36 条に規定される会員数の 1/3 を満たすことから本総会は有効と認める。

2. 第 1 号議案 第 24 期(平成 30 年 9 月 1 日から令和元年 8 月 31 日まで)会務報告の件(田井議長)

① 事業報告

千葉県下の他ゴルフ場来場者数は前年比 1.45%の減少をみたが、ブリックアンドウッドクラブでは前期比 4.93%増加し、来場者も目標の 28,500 名を超え、黒字を確保することができた。クラブの運営面においては、各種競技、定例行事に加え、多くのイベントが開催され盛況であった。隣接住宅地関連の入会者も増えつつある。一方、クラブ創成期のメンバーの高齢化が進み世代交代が急務となっており、メンバーの更なる協力を望むところである。

議長は質疑応答の時間を設け、質問、意見等のある人に挙手を求めた。

菅家誠志氏 クラブバスと宿泊施設は入会の際、大きな決め手となったが、今回廃止となった。詳しい説明を求める。

木内副理事長 2000 年の開場から送迎や宿泊の運用が始まった。20 年近く経過し、当時と比較してコンプライアンスに関してはたいへん厳格になっている。どこかで決断しなければいけない大きな課題だったことは理解していただきたい。これらが入会の決め手の一つだった方々もいらっしやると思うが、そこは申し訳ないけれども、ある程度の代替手段も用意できるようになってきている。

細田由美子氏 宿泊に関しては、民泊申請はできないのか？

木内副理事長 100%可能性はない。

木村幹夫氏 宿泊に関しては、今後も何かできないか検討していくことは約束してほしい。

高橋幸子氏 個室を売却し、個人所有にしてはどうか。

木内副理事長 開発許可等難しい問題がある。いずれにしても、結果はお約束できないが検討は続けたい。

細田由美子氏 ミュージアムができたと聞いたが、作ることの検討はされていたのか？

木内副理事長 資料の劣化を避ける必要があり、デジタルデータ化した。メンバーに見てもらった体制が整った。

坂征郎氏 ミュアヘッドの娘から資料を譲り受ける時の条件が広く公開することであり、ミュージアムに展示することになった。

② 庶務事項

平成30年11月25日に第23期定時会員総会を開催し下記議案が議決されたことを報告した。

- ・ 第23期会務報告の件
- ・ 理事全員任期満了に伴い選任の件
- ・ 監事全員任期満了に伴い選任の件

③ 会計報告(田井理事長)

令和元年8月31日現在の財産の状況を報告し、出席者に異議の有無をただしたところ、全員異議なく承認された。

3. 監査報告(監事 細田泰)

第24期の会計年度の会計報告は、法令ならびに定款に従って、当クラブの財産及び収支の状況を正しく示していることを認めた旨の報告があった。

田井議長はすべての報告を終え、更なる質問、疑問がないことを確認し、すべての議案について決議されたので、16時27分閉会を宣した。